

令和7年度会津若松市まち・ひと・しごと創生包括連携協議会 地方創生事業効果検証会議 令和6年度事業評価結果

No	事業名	所管課	第3期総合戦略における位置づけ	重要業績評価指標 (KPI)					地方創生事業効果検証会議による評価結果		
				指標		【第2期総合戦略】		【第3期総合戦略】		事業効果に対する評価	意見等
						現状値 (R1年度)	実績値 (R5年度)	実績値 (R6年度)	最終目標値 (R8年度)		
1-1	デジタル未来アート事業	情報戦略課	基本目標1 既存産業・資源を活用した魅力的なしごとづくり 基本目標4 結婚・出産・子育て支援と教育環境の整備	総合戦略におけるKPI 地元ICT企業等による新規コンテンツ開発数	5件	7件	9件	5件以上	地方創生に非常に効果があった	<p>【R6実績について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンテンツ開発数及び来場者数が着実に増えてきており、事業として安定的に定着している点は高く評価できる。地元ICT企業、会津大学との連携により、人材育成と産業振興に繋がる良い取組となっている。 ・イベントには多くの来場者が訪れており、デジタルテクノロジーに身近に触れる機会を提供できたことは評価できる。一方で、プログラミングコンテストへの応募数が若干少ないように感じた。応募数を増やしていくためのPRや技術支援により力を入れてほしい。 <p>【今後の方針等について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、子どもたちが地元ICT企業や会津大学に興味関心を持てるよう取り組んでいただきたい。 ・今度も子どもを対象にしたテクノロジー教育は重要なため、より有効な施策と財源確保を望みたい。 	
			その他のKPI イベント来場者数	647人	4,858人	5,253人	5,000人程度				
			その他のKPI 来場者の会津大学等への興味関心度	—	82%	82%	85%以上				
1-2	地域課題解決型先端サービス実装化支援事業	情報戦略課	基本目標1 既存産業・資源を活用した魅力的なしごとづくり 基本目標2 地域の個性を活かした新たなひとの流れの創出 基本目標3 生活の利便性を実感できる安全・安心なまちづくり 基本目標4 結婚・出産・子育て支援と教育環境の整備	総合戦略におけるKPI 人口の社会動態/年(1~12月)	-490人	-620人	-419人	-180人	地方創生に相当程度効果があった	<p>【R6実績について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進出企業と地元企業の具体的な連携事例が生まれており、制度の実効性が確認できる。 <p>【今後の方針等について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より多くの地元企業、団体に本事業の補助金を活用いただき、地域の活性化に繋げていただくとともに、進出企業の事業継続や関係人口の増加に寄与することを期待する。 ・KPIと事業の間に直接的な因果関係があるか判断が難しい。KPIの妥当性を検討すべきと考える。 ・地元企業のニーズに合った先端サービスの導入に向けて、進出企業とのマッチングを図ってほしい。 	
2-1	移住支援金	シティプロモーション課	基本目標2 地域の個性を活かした新たなひとの流れの創出 基本目標4 結婚・出産・子育て支援と教育環境の整備	総合戦略におけるKPI 市外からの移住者数(累計)	—	220世帯	254世帯	224世帯	地方創生に非常に効果があった	<p>【R6実績について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年々交付件数が増加してきていることは評価できる。 ・市外からの移住者数が順調に推移していることは評価できる。 <p>【今後の方針等について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各市町村が移住支援金の制度を設けている中で、会津若松市が選ばれるためには移住者にとって魅力的な内容が求められる。更なる移住者の増加を期待する。 ・会津若松市に移住することのメリットを若者世代に広くPRしてもらいたい。 ・KPIは、この補助金を利用した移住件数にすべきでは。 	
			その他のKPI 移住相談件数(年間)	—	363件	323件	240件				
2-2	住宅取得支援事業補助金	シティプロモーション課	基本目標2 地域の個性を活かした新たなひとの流れの創出 基本目標4 結婚・出産・子育て支援と教育環境の整備	総合戦略におけるKPI 市外からの移住者数(累計)	—	220世帯	254世帯	224世帯	地方創生に効果があった	<p>【R6実績について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住者の費用負担の軽減につながり、若年層の移住のハードルを下げる取組として評価できる。申請検討者(相談者)に対し、要件を満たして申請できた者の割合によっては更なる要件緩和も必要か。 <p>【今後の方針等について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R6より加算要件(地域活性化加算額)を開始したが、R5より実績は減少。県外の若年層へ向けた更なるPRの強化を求めたい。 ・前年度から交付件数が減少しているため、今後の増加を期待する。また、4件という交付件数が多いのか少ないのか、前年度との比較しかできないため、判断が難しい。 	

3-1	オンライン診療推進事業	情報戦略課	基本目標3 生活の利便性を実感できる安全・安心なまちづくり	総合戦略におけるKPI	オンライン診療を行う医療機関等数	—	5施設	6施設	10施設	地方創生に相当程度効果があった	<p>【R6実績について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 限られた資源で対応が求められる会津地域において、意義深い取組と評価する。 <p>【今後の方針等について】</p> <ul style="list-style-type: none"> オンライン診療は今後も求められるサービスであるため、サービスの定着と発展に期待したい。 周知活動が少ないと感じる。受診者数も伸びていないことから、さらなる周知を期待する。 最終目標値に向けて、対象機関等の拡大や利用拡大のための展開を求めたい。 オンライン診療のニーズは今後も増えていくことが見込まれるため、オンライン診療に対応できる医療機関をさらに増やしていけるような取組を求めたい。
				総合戦略におけるKPI	オンライン診療を受ける受診者数	—	64名	61名	120名		
3-2	スマートシティサービス共創推進事業	情報戦略課	基本目標3 生活の利便性を実感できる安全・安心なまちづくり	総合戦略におけるKPI	スマートシティサポーター登録者数	—	129人	179人	400人	地方創生に効果があった	<p>【R6実績について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 体験型の取組により、理解促進に一定の成果が見られるが、参加者数は限定的であり、裾野拡大が今後の課題と思われる。 スマートシティサポーターの登録者数が少なく、交流会や意見交換会への参加者も少ないことから、制度が広がっているとは言いがたい。 <p>【今後の方針等について】</p> <ul style="list-style-type: none"> スマートシティサポーターによる周知活動の場が増えることよ。 スマートシティサポーター交流会、意見交換会の延べ参加者数27名は、やや少なく感じる。さらなる活性化を期待する。 デジタルサービスを普及させていくために、取組の在り方を再検討すべき。
3-3	複数分野のデータ連携による共助型スマートシティ推進事業（会津若松プラス運用事業）	情報戦略課	基本目標3 生活の利便性を実感できる安全・安心なまちづくり	総合戦略におけるKPI	デジタル情報プラットフォームの登録者数（累計）	9,825	28,873	33,383	27,306	地方創生に非常に効果があった	<p>【R6実績について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 多分野サービス連携により、都市OSとしての中核機能を果たしている。登録者数の大幅増加から、市民利用が着実に進展していると評価できる。 接続サービスごとに、市民はどの程度の利便性向上を実感しているか疑問。 会津若松プラスの機能が拡充していることは、市民へのサービス向上につながっていると感じる。 <p>【今後の方針等について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「作るから使うへ」の方針転換は非常に重要であり、今後の取組に期待したい。スマートシティの取組の横展開により、県民の利便性向上に寄与することを期待する。 スマートシティ会津若松の利便性の良さを日常的に実感できるような取組を期待する。 より多くの市民に、会津若松プラスにアクセスしてもらえるような施策を望む。
3-4	複数分野のデータ連携による共助型スマートシティ推進事業（デジタル田園都市国家構想交付金事業）	情報戦略課	基本目標3 生活の利便性を実感できる安全・安心なまちづくり	総合戦略におけるKPI	デジタル情報プラットフォームの登録者数（累計）	9,825	28,873	33,383	27,306	地方創生に相当程度効果があった	<p>【R6実績について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利便性向上に向けた取組が着実に進められていると評価できる。 <p>【今後の方針等について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用拡大及び定着につながる取組に期待したい。
4-1	結婚支援事業	シティプロモーション課	基本目標4 結婚・出産・子育て支援と教育環境の整備	総合戦略におけるKPI	「結婚支援事業」をきっかけに、婚活を前向きに捉えられるようになった参加者の割合	75%	92%	100%	100%	地方創生に効果があった	<p>【R6実績について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在版仲人の登録などにより、地域全体で結婚を支える体制づくりが進んでいると評価できる。 事業を通して、どの程度の成果（実際に成婚に至った数など）があったのか判然とせず、費用対効果の面で疑問が残った。 <p>【今後の方針等について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 当事者のニーズを把握しながら、効果的な支援事業となることを期待する。 様々なアプローチを通じて、若者が結婚できる環境が整備されることを期待する。
				その他のKPI	婚活セミナー・婚活イベントの募集定員数に対する参加者数の割合	77名	113名	43%	80%		
				その他のKPI	研修会に参加した現代版仲人の割合	—	42%	44%	80%		
				その他のKPI	現代版仲人養成講座を受講し現代版仲人に登録した人の割合	—	58%	83%	50%		